digital™

Software Product Description

日本語 PrintServer Software Version 5.1 for OpenVMS ソフトウェア仕様書

SPD 25.C2.06

仕様書の包含する範囲

この文書は，日本語 OpenVMS のための日本語 Print Server Software の機能仕様を述べたものです。ここでは，標準版 PrintServer Software の機能については概要のみの記述となりますので，標準版に含まれている基本機能については『PrintServer Software Software Product Description (SPD 48.09.07)』を参照してください。

1 日本語 PrintServer のシステム構成

日本語 PrintServer 印刷システムは，

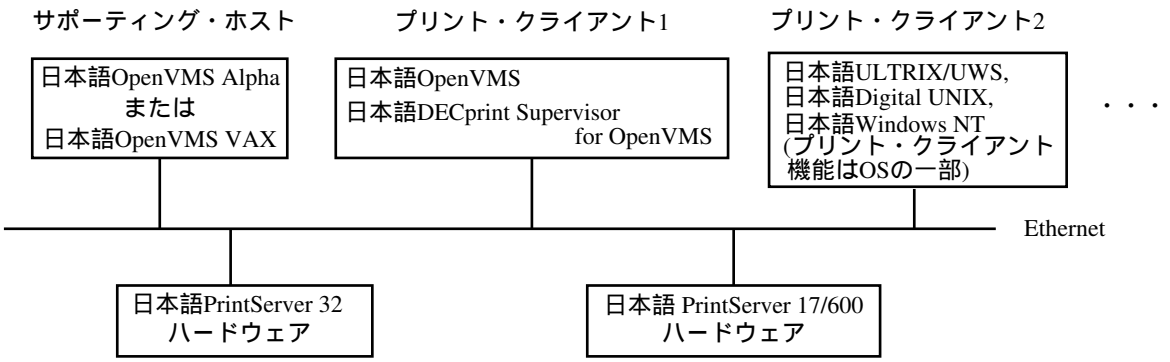
日本語 PrintServer ハードウェア，
サポーティング・ホスト・ソフトウェア
プリント・クライアント・ソフトウェア

から構成されます。

その主な特徴は，

1. 日本語 PrintServer ハードウェア
   - ポストスクリプト・レベル 2 搭載の PrintServer プリンタ
     - — 日本語 PrintServer 32 plus (LPS32-LJ, LPS32-NJ)
       300 ドット/インチの解像度を持つ高速レーザ・プリンタ
     - — 日本語 PrintServer 17/600
       600 ドット/インチおよび 400 ドット/インチの解像度を持つ中速レーザ・プリンタ
   - ポストスクリプト・レベル 1 搭載の PrintServer プリンタ
     - — 日本語 PrintServer 32 (LPS32-AJ, LPS32-CJ)
     - — 日本語 turbo PrintServer (LPS20-GJ)
     - — 日本語 PrintServer 40 Plus (LPS40-DJ)
       300 ドット/インチの解像度を持つ高速レーザ・プリンタ。

     本バージョンでは，日本語 PrintServer 40 (LPS40-AJ) はサポートされません。



1996 年 2 月
AE–PM1VD–TE

ポストスクリプト・レベル 2 搭載の PrintServer は，43 書体の欧文アウトライン・フォントと 2 書体の和文アウトライン・フォントおよび PCL5 をサポート。オプションで，さらに和文 5 書体をサポート。ポストスクリプト・レベル 1 搭載の PrintServer は，29 書体の欧文アウトライン・フォントと 2 書体の和文アウトライン・フォントをサポート。制御システム・プログラムに内蔵されたポストスクリプト・インタプリタが (グラフィック・コントローラを使用して)，ページ・イメージをフレーム・バッファに作り出します。

2. サポーティング・ホスト・ソフトウェア

   - 制御システム・プログラムは，日本語 PrintServer の起動時に自動的にサポーティング・ホスト (Ethernet上の OpenVMS ノード) から PrintServer にダウンライン・ロードされます。
   - サポーティング・ホストから，PrintServer の管理を行うことができます。

3. プリント・クライアント・ソフトウェア

   - Ethernet 上の，どのプリント・クライアント (OpenVMS, ULTRIX/UWS, Digital UNIX, Windows NT) のユーザからも印刷が指定できます。OpenVMS では日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS が，ULTRIX/UWSではオペレーティング・システムが，Digital UNIX では日本語 PrintServer ソフトウェア for DEC OSF/1 システムが，また Windows NT ではオペレーティング・システムがプリント・クライアント機能を提供します。
   - ネットワーク・プロトコルとして，OpenVMS および ULTRIX/UWS からは TCP/IP および DECnetが，Digital UNIX および Windows NT からは TCP/IP が使用できます。
   - プリント・クライアント・ユーザに，既存のデータ・タイプを PostScript に自動的に変換するトランスレータ・ソフトウェアを提供します (プリント・クライアントのバージョンは必須ソフトウェアを参照してください)。

日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS については，「ソフトウェア仕様書 (SPD 48.27.xx)」を，日本語 ULTRIX オペレーティング・システムと日本語 UWS についてはそれぞれの「ソフトウェア仕様書 (SPD 25.D3.xx および SPD 25.D7.xx)」を，日本語 DEC PrintServer ソフトウェア for DEC OSF/1 システムについては，「ソフトウェア仕様書 (SPD 47.98.xx)」を参照してください。 Windows NT でのクライアント機能は，「DEC Network Printing ソフトウェア」のオンライン・ヘルプを参照してください。

2 製品概要

日本語 PrintServer Software for OpenVMS は，日本語 PrintServer ハードウェア上で動作する PrintServer ソフトウェアと，日本語 PrintServer をホスト上から管理するリモート・コンソール・クライアント・ユーティリティおよびマネージメント・クライアント・ユーティリティから構成されます。

1. PrintServer ソフトウェア

PrintServer ソフトウェアはサポーティング・ホスト上にインストールされ，日本語 PrintServer ハードウェアの電源投入時に，自動的に PrintServer にダウンライン・ロードされます。このソフトウェアは 3 つの要素からなります。

- 通信ソフトウェア：
  クライアントと PrintServer 間の通信を制御します。
- コンソール・クライアント・ユーティリティ：
  LPS40-DJ のコンソール・インターフェイス，およびその他の PrintServer プリンタのフロント・パネル・インターフェイスをサポートするソフトウェアです。
- ポストスクリプト・ソフトウェア：
  ポストスクリプトと呼ばれるページ記述言語で書かれた印刷データから，ビットマップ・イメージを作成し，プリント・エンジンに送るソフトウェアです。

  以下にその主な機能を述べます。

  a. 図形描画機能

  b. イメージ描画機能

  c. 文字出力機能

  d. 座標変換機能

  e. 内蔵フォント

  以下のフォントが標準でサポートされています。

  — ポストスクリプト・レベル 2 搭載のプリンタでは 43 種，それ以外の PrintServer は 29 種の英文用アウトライン・フォント

  — リュウミン L-KL™の JIS 非漢字および JIS 第 1，第 2 水準漢字アウトライン・フォント，および半角ローマ字，カタカナ・フォント

  — 中ゴシック BBB™の JIS 非漢字および JIS 第 1，第 2 水準漢字アウトライン・フォント，および半角ローマ字，カタカナ・フォント

  オプションでポストスクリプト・レベル 2 搭載のプリンタでは 5 書体の日本語アウトライン・フォントをサポートしています。
- LPD インターフェイス

- SNMP MIB-II (日本語 PrintServer 40 Plus (LPS40-DJ) ではサポートしていません)

2. リモート・コンソール・クライアント・ユーティリティ

リモート・コンソール・クライアント・ユーティリティは，サポーティング・ホスト上で動作します。日本語 PrintServer 40 Plus (LPS40-DJ) のコンソール・インターフェイスと同じインターフェイスで，ホスト上から PrintServer の管理を可能にします。

本バージョンより，日本語 DECwindows Motif 上で動くグラフィカル・ユーザ・インターフェイス (GUI) もサポートされます。

3. マネージメント・クライアント・ユーティリティ

マネージメント・クライアント・プロセスはサポーティング・ホスト上でプロセスとして稼動し，PrintServer ブート時には PrintServer ソフトウェアをダウン・ロードし，プリンタの構成サービスも行います。主な機能として次のものがあります。

- 日本語 PrintServer ソフトウェアのダウン・ロード
- ポストスクリプト・レベル 2 ソフトウェア搭載のプリンタに対するフォント・フォルティング
- PrintServer 構成サービス
- アカウント情報の管理
- ログ情報の管理

3 インストレーション

本ソフトウェアは，弊社ソフトウェア製品のインストールの経験の十分ある方なら，容易にインストールできますが，PrintServer ハードウェアのインストレーションを含めた，当社のインストレーション・サービスをご利用になることをお勧めします。

4 必要なハードウェア

適用される Alpha プロセッサ

Alpha:

DEC 2000 モデル 300 AXP ワークステーション,
DEC 2000 モデル 500 AXP ワークステーション,
DEC 3000 モデル 300 AXP ワークステーション,
DEC 3000 モデル 300L AXP ワークステーション,
DEC 3000 モデル 300X AXP ワークステーション,
DEC 3000 モデル 300LX AXP ワークステーション,
DEC 3000 モデル 400 AXP ワークステーション,
DEC 3000 モデル 400 AXP サーバ,
DEC 3000 モデル 500 AXP ワークステーション,
DEC 3000 モデル 500 AXP サーバ,
DEC 3000 モデル 500X AXP ワークステーション,
DEC 3000 モデル 600 AXP ワークステーション,
DEC 3000 モデル 600 AXP サーバ,
DEC 3000 モデル 800 AXP ワークステーション,
DEC 3000 モデル 800 AXP サーバ,
DEC 4000 モデル 600 AXP シリーズ,
DEC 4000 モデル 700 AXP シリーズ,
DEC 7000 モデル 600 AXP シリーズ,
DEC 7000 モデル 700 AXP シリーズ,
DEC 10000 モデル 600 AXP シリーズ

AlphaStation 200 4/100 ワークステーション，
AlphaStation 200 4/166 ワークステーション，
AlphaStation 200 4/233 ワークステーション，
AlphaStation 250 4/266 ワークステーション，
AlphaServer 400 4/166 サーバ，
AlphaStation 400 4/233 ワークステーション，
AlphaServer 1000 4/200 サーバ，
AlphaServer 1000 4/233 サーバ，
AlphaServer 2000 4/200 サーバ，
AlphaServer 2000 4/233 サーバ，
AlphaServer 2000 4/275 サーバ，
AlphaServer 2100 4/200 サーバ，
AlphaServer 2100 4/233 サーバ，
AlphaServer 2100 4/275 サーバ，
AlphaServer 2100 5/250 サーバ，
AlphaServer 8200 5/300 サーバ，
AlphaServer 8400 5/300 サーバ

適用される VAX プロセッサ

VAX: VAX 4000 モデル 100,
VAX 4000 モデル 200,
VAX 4000 モデル 300,
VAX 4000 モデル 400,
VAX 4000 モデル 500,
VAX 4000 モデル 600,
VAX 4000 モデル 700,
VAX 6000モデル 200 シリーズ,
VAX 6000モデル 300 シリーズ,
VAX 6000モデル 400 シリーズ,
VAX 6000モデル 500 シリーズ,
VAX 6000モデル 600 シリーズ,
VAX 7000 モデル 600 シリーズ,
VAX 8200, VAX 8250, VAX 8300,
VAX 8350, VAX 8500, VAX 8530,
VAX 8550, VAX 8600, VAX 8650,

VAX 8700, VAX 8800, VAX 8810,
VAX 8820, VAX 8830, VAX 8840,
VAX 9000モデル 110, VAX 9000モデル 210,
VAX 9000モデル 300 シリーズ,
VAX 9000モデル 400 シリーズ,
VAX10000 モデル 600 シリーズ,
VAXft モデル 110, VAXft モデル 310,
VAXft モデル 410, VAXft モデル 610,
VAXft モデル 612,
VAX–11/750, VAX–11/780, VAX–11/785

MicroVAX: MicroVAX II, MicroVAX 2000,
MicroVAX 3100 モデル 10/10E,
MicroVAX 3100 モデル 20/20E,
MicroVAX 3100 モデル 30/40,
MicroVAX 3100 モデル 80,
MicroVAX 3100 モデル 90,
MicroVAX 3300, MicroVAX 3400,
MicroVAX 3500, MicroVAX 3600,
MicroVAX 3800, MicroVAX 3900

VAXstation: VAXstation II, VAXstation 2000,
VAXstation 3100 モデル 30/40,
VAXstation 3100 モデル 38/48,
VAXstation 3100 モデル 76,
VAXstation 3200, VAXstation 3500,
VAXstation 3520, VAXstation 3540,
VAXstation 4000 VLC,
VAXstation 4000 モデル 60,
VAXstation 4000 モデル 90

VAXserver: VAXserver 3100, VAXserver 3300
VAXserver 3400, VAXserver 3500,
VAXserver 3600, VAXserver 3602,
VAXserver 3800, VAXserver 3900,
VAXserver 4000 モデル 200,
VAXserver 4000 モデル 300,
VAXserver 4000 モデル 500,
VAXserver 6000 モデル 210,
VAXserver 6000 モデル 220,
VAXserver 6000 モデル 310,
VAXserver 6000 モデル 320,
VAXserver 6000 モデル 410,
VAXserver 6000 モデル 420,
VAXserver 6000 モデル 510,
VAXserver 6000 モデル 520,
VAXserver 6000 モデル 610,
VAXserver 6000 モデル 620,
VAXserver 6000 モデル 630

適用されないプロセッサ

- MicroVAX I
- VAXstation I
- VAX–11/725
- VAX–11/730
- VAX–11/782
- VAXstation 8000

その他の必要なハードウェア

- 上記の VAX システムに対して
  - — DELUS， DEUWA， DEBNT，または DEBNA Ethernet コントローラ・インターフェイス
  - — 1600BPI 磁気テープ・ドライブまたは TK50， TK70 テープ・ドライブ
  - — システム・ディスク
- MicroVAX， VAXstation に対して
  - — DEQNA， DELQA， DESQA，または DESVA Ethernet コントローラ・インターフェイス
  - — TK50 または TK70 テープ・ドライブ
  - — RD54 または RZ システム・ディスク
- その他
  - — 以下の日本語 PrintServer ハードウェアのうちのどれか 1 つ以上
    - 日本語 PrintServer 32 plus (LPS32-LJ,LPS32-NJ)
    - 日本語 PrintServer 17/600
    - 日本語 PrintServer 32 (LPS32-AJ,LPS32-CJ)
    - 日本語 turbo PrintServer (LPS20-GJ)
    - 日本語 PrintServer 40 Plus (LPS40-DJ)

    注意: LPS40-DJ では，両面印刷はできません。
  - — プリント・クライアント・システム (サポーティング・ホストを兼ねてもよい)
  - — サポーティング・ホスト，クライアント，PrintServer ハードウェアを接続する DECnet Ethernet ハードウェア (イーサネット・ケーブル，H4000， DELNI， DESTA， Ethernet トランシーバ・ケーブルなど)

必要なディスク容量

(Block Cluster Size=1 の場合)

Alpha システムおよび VAX システム

【インストール時:】

ベース・インストレーション	71,000 ブロック (35.5 M バイト)
オプショナル・フォント・インストレーション	57,000 ブロック (28.5 M バイト)
フル・インストレーション	125,000 ブロック (62.5 M バイト)

【システム運用時:】

ベース・インストレーション	70,000 ブロック (35 M バイト)
オプショナル・フォント・インストレーション	55,000 ブロック (27.5 M バイト)
フル・インストレーション	124,000 ブロック (62 M バイト)

必要なディスク容量は，インストレーションの種類によって異なります。インストレーションの種類については，『日本語 PrintServer Software for OpenVMS インストレーション・ガイド』を参照してください。

5 オプション・ハードウェア

PrintServer ハードウェアを Ethernet に複数接続して，1 つのサポーティング・ホストから複数の PrintServer を使用することができます。

6 クラスタ環境

本レイヤード製品は，正規のライセンスを持つクラスタ構成*の上にインストールされている場合，機能上の制限を受けません。本ソフトウェアで必要とされるハードウェアについては「必要なハードウェア」の項に記述されているとおりです。

* クラスタ構成については『VAXcluster Software for OpenVMS VAX Software Product Description (SPD 29.78.xx)』または『VMScluster Software for OpenVMS AXP Software Product Description (SPD 42.18.xx)』に詳しく説明されています。また，この構成には CI, Ethernet および Mixed Interconnect 構成が含まれます。

7 必須ソフトウェア

Alpha システム

ターミナル対応のシステムの場合

- 日本語 OpenVMS Alpha オペレーティング・システム V1.5 ， V6.1 ， V6.2

日本語 DECwindows Motif®が動作しているワークステーションの場合

- 日本語 OpenVMS Alpha オペレーティング・システム V1.5 ， V6.1 ， V6.2
- 日本語 DECwindows Motif for OpenVMS V1.2

VAX システム

ターミナル対応のシステムの場合
(日本語 DECwindows インターフェイスなし)

- 日本語 OpenVMS VAX オペレーティング・システム V5.5-2 ， V6.0 ， V6.1 ， V6.2

日本語 OpenVMS が動作しているワークステーションの場合

- 日本語 OpenVMS VAX オペレーティング・システム V5.5-2 ， V6.0 ， V6.1 ， V6.2
- 日本語 VMS ワークステーション・ソフトウェア V4.4

日本語 DECwindows が動作しているワークステーションの場合

- 日本語 OpenVMS VAX オペレーティング・システム V5.5-2 ， V6.0 ， V6.1 ， V6.2 (および日本語 OpenVMS DECwindows の必要な構成要素)

日本語 DECwindows Motif®が動作しているワークステーションの場合

- 日本語 OpenVMS VAX オペレーティング・システム V5.5-2 ， V6.0 ， V6.1 ， V6.2 (および日本語 OpenVMS DECwindows の必要な構成要素)
- 日本語 DECwindows Motif for OpenVMS V1.1 ~ V1.2

レイヤード・プロダクト

- DECnet-Phase IV および Phase V
- 以下のどれかのプリント・クライアント・ソフトウェアが最低 1 つ以上，同一のネットワークにインストールされていなければなりません。
  - — OpenVMS の場合
    - 日本語 DECprint Supervisor V1.2 for OpenVMS
  - — ULTRIX/UWS の場合
    - 日本語 ULTRIX/UWS V4.2 ， V4.3 ， V4.4

      VAX:
      JULPRINT4xx

      RISC:
      JDTPRINT4xx

    がインストールされていなければなりません。
  - — Digital UNIX の場合
    - — 日本語 PrintServer Software for OSF/1 AXP システム ， V5.0

OpenVMS テーラリング

本レイヤード・プロダクトの全機能を得るには，次の OpenVMS 構成要素が必要です。

- OpenVMS Required Saveset
- Network Support

- System Programming Support
- Secure User's Environment
- Utilities

OpenVMS のクラスおよびテーラリングについては，『OpenVMS VAX Operating System Software Product Description (SPD 25.01.xx)』または『OpenVMS Alpha Operating System Software Product Description (SPD 41.87.xx)』を参照してください。

8 オプション・フォント

オプションでポストスクリプト・レベル 2 搭載のプリンタには次の 5 書体の日本語アウトライン・フォントをサポートしています。

— 太ミン A101™

— 太ゴ B101™

— じゅん 101™

— 見出ミン MA31™

— 見出ゴ MB31™

9 バージョンアップの考慮

本製品の将来のバージョンでは，必要なハードウェアおよびソフトウェアの最小構成が変更されることがあります。

10 提供媒体

Alpha システム

- CD–ROM

本製品は『日本語 OpenVMS Alpha ソフトウェア・ライブラリ』として CD–ROM で提供されます。ブックリーダ形式のオンライン・ドキュメントも提供されます。

VAX システム

- TK50 ストリーム・テープ

本製品は『日本語 OpenVMS VAX ソフトウェア・ライブラリ』の一部として CD–ROM でも提供されます。

本製品のドキュメントは『日本語OpenVMS VAX オンライン・ドキュメント・ライブラリ』の一部として CD–ROM でも提供されます。

11 注文情報

提供されるライセンス，サービスおよび媒体の詳細については，最寄りの日本 DEC の各支店/営業所にお問い合わせください。

12 ソフトウェア・ライセンス

本ソフトウェアは，日本 DEC 標準販売約款中のライセンス規定に基づいて提供されます。

日本 DEC のライセンス条件とその方針についての詳細は，最寄りの日本 DEC の各支店/営業所にお問い合わせください。

本ソフトウェアのライセンスは，PrintServer ハードウェアに付属しています。このライセンスにより，PirntServer ハードウェアの接続されたローカル・エリア・ネットワーク上のどれか 1 つの CPU または装置構成から 1 つの PrintServer に対して本ソフトウェアを使用することができます。

ライセンス管理機能

本レイヤード製品は OpenVMS ライセンス管理機能 (LMF) をサポートしていません。

13 ソフトウェア製品サービス

日本 DEC では，さまざまなサービス・オプションを提供しています。詳細については，最寄りの日本 DEC 各支店/営業所にお問い合わせください。

14 保証

本ソフトウェアについては，日本 DEC 所定のソフトウェア保証基準に定められた保証が提供されます。

上記の内容は，リリース時点の情報です。最新の情報については，日本 DEC の各支店/営業所にお問い合わせください。

© 1996 Digital Equipment Corporation Japan. All rights reserved.

™ リュウミン L-KL，中ゴシック -BBB，太ミン A101，太ゴ B101，じゅん 101，見出ミン MA31 および見出ゴ MB31 は，株式会社モリサワの商標です。

™ Motif， OSF/1 は米国 Open Software Foundation 社の商標です。

™ PostScript は日本および各国で登録されたアドビシステムズ社の商標です。

™ UNIX は X/Open カンパニーリミテッドが独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

™ Windows NT は米国マイクロソフト社の商標です。